

ライオンズ

正義の人と悪人

悪人は追う者がいないのに逃げる。しかし、正しい者は獅子のように勇敢である。箴言 28:1
身を慎み、目を覚ましていなさい。あなたがたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように歩き回り、だれかを食い尽くそうと探し回っているからです。ペテロの手紙第一 5:8

モーセ五書

ユダは獅子の子だ。わが子よ、あなたは獲物から立ち上がった。彼は獅子のように、老いた獅子のように身をかがめ、うずくまった。誰が彼を起こせるだろうか。 創世記 49:9

見よ、民は大獅子のように立ち上がり、若獅子のように身を起こす。獲物を食べ、殺された者の血を飲むまでは、横にならない。 民数記 23:24

彼はライオンのように、大ライオンのように身を伏せ、横たわった。誰が彼を起こせるだろうか。あなたを祝福する者は幸いであり、あなたを呪う者は呪われる。 民数記 24:9

そしてガドについて彼は言った、「ガドを広げる者は幸いなり。彼は獅子のように住み、頭の冠で腕を引き裂く。」ダンについて彼は言った。「ダンは獅子の子である。彼はバシャンから飛び出すであろう。」申命記 33: 20、22

歴史

それからサムソンは父と母と共にティムナトへ下り、ティムナトのぶどう畑に着いた。すると、見よ、若いライオンが彼に向かって吠えた。 そしてしばらくして、彼は彼女を迎えに戻ると、ライオンの死骸を見ようと脇道に逸れた。すると、ライオンの死骸の中に蜂の群れと蜜があった。 そして彼はそれを手に取り、食べ続け、父と母のところに戻って彼らに与えたので、彼らは食べた。しかし彼は、自分がライオンの死骸から蜜を取り出したことは彼らに言わなかった。 七日目の日没前に、町の人々はイエスに尋ねた。「蜜より甘い

ものは何ですか？ ライオンより強いものは何ですか？」イエスは彼らに言った。「もしあなたがたが私の雌牛で耕さなかったなら、私の謎を解くことはできなかったでしょう。」士師記 14: 5、8-9、18

ダビデはサウルに言った、「あなたのしもべは父の羊の群れを飼っていましたが、ライオンと熊が来て、群れの中から子羊を連れ去りました。 あなたのしもべは獅子と熊の両方を殺しました。この割礼を受けていないペリシテ人は、生ける神の軍勢を侮辱したので、彼らと同じようになるでしょう。ダビデはさらに言った。「獅子の爪から、熊の爪から私を救い出してくださった主は、このペリシテ人の手からも私を救い出してくださるでしょう。」サウルはダビデに言った。「行きなさい。主があなたと共におられますように。」サムエル記上 17 :34、36-37

サウルとヨナタンは生前、愛らしく、愉快な人であった。死に際しても二人は離れることはなかった。彼らは鷲よりも速く、獅子よりも強かった。 サムエル記下 1:23

また、勇敢な者、その心が獅子の心のように勇猛な者も、完全に打ちのめされるであろう。なぜなら、イスラエルの民は皆、あなたの父が力強い者であり、彼と共にいる者たちも勇敢な者たちであることを知っているからである。 サムエル記下 17:10

そして、勇猛なカブツェエルの息子で、多くの功績を残したエホヤダの子ベナヤは、モアブのライオンのような男二人を殺した。また、雪の降る時期に穴の中へ降りて行き、ライオンを殺した。 サムエル記下 23:20

そして、棚板の間の縁には、ライオン、牛、ケルビムが置かれていた。棚板の上には台座があり、ライオンと牛の下には、薄い細工でできた装飾が施されていた。 その棚板の上と縁には、それぞれの割合に応じてケルビム、ライオン、ナツメヤシの木が彫られ、周囲にも装飾が施されていた。 列王記上 7 :29、36

玉座は六段あり、玉座の頂部は後ろが丸みを帯びていた。座席の両側には支柱があり、その支柱の傍らには二頭のライオンが立っていた。 そして、その六段の階段の両側には、十二頭のライオンが立っていた。このようなものは、どの王国にも存在しなかった。 列王記上 10: 19-20

彼が去った後、道でライオンに出会い、彼を殺した。彼の死体は道端に投げ捨てられ、ロバもライオンもその死体のそばに立っていた。 すると、人々が通りかかり、道端に死体が投げ捨てられ、ライオンがその死体のそばに立っているのを見た。そして彼らは来て、老預言者が住んでいる町にそのことを告げた。 彼を道から連れ戻した預言者は、そのことを聞くと、「それは神の人であるが、主の言葉に従わなかった。それゆえ、主は彼を獅子に引き渡し、獅子は彼を引き裂き殺した。それは主が彼に告げられた言葉のとおりである」と言った。 そして彼は行ってみると、道端に彼の死骸が投げ捨てられており、ロバとライオンがその死骸のそばに立っていた。ライオンは死骸を食べておらず、ロバを引き裂いてもいなかった。 列王記上 13: 24-26,28

すると主は彼に言われた。「あなたが主の声に従わなかったから、見よ、あなたが私から離れるとすぐに、獅子があなたを殺すであろう。」すると彼が主から離れるとすぐに、獅子が彼を見つけ、彼を殺した。 列王記上 20:36

こうして、彼らがそこに住み始めた当初、彼らは主を恐れなかった。そのため、主は彼らの間に獅子を送られ、獅子は彼らのうちの何人かを殺した。 そこで彼らはアッシリアの王にこう言った。「あなたがサマリアの町々に移送して住まわせた諸国民は、この地の神の御心を知りません。そのため、王は彼らの間に獅子を送り込みました。すると、彼らは獅子に殺されてしまいました。それは、彼らがこの地の神の御心を知らないからです。」 列王記下 17: 25-26

カブツェエルの勇士の息子で、多くの功績を残したエホヤダの子ベナヤは、モアブのライオンのような男二人を殺し、また雪の日に穴に降りて行ってライオンを殺した。 歴代誌上 11:22

そして、ガド人の中から、ダビデのもとに荒野の砦へと分かれて来たのは、力強く、戦いにふさわしい戦士たちであった。彼らは盾と小盾を巧みに扱い、顔はライオンのようで、山の鹿のように素早かった。 歴代誌上 12:8

玉座には六段の階段があり、金の足台が玉座に固定されていた。また、座る場所の両側には支柱があり、その支柱のそばには二頭の獅子が立っていた。 そして、その六段の階段の両側には、十二頭のライオンが立っていた。このようなものは、どの王国にも存在しなかった。 歴代誌下 9: 18-19

詩

ライオンの咆哮、獰猛なライオンの声、そして若いライオンの牙は、砕け散った。 老いた獅子は獲物がなく滅び、たくましい獅子の子は散り散りになる。 ヨブ記 4: 10-11

それは増し加わる。あなたは獰猛な獅子のように私を追い詰め、再び私に驚くべき御姿を現される。 ヨブ記 10:16

ライオンの子も踏み入れたことはなく、獰猛なライオンもそこを通らなかった。 ヨブ記 28:8

あなたはライオンのために獲物を狩るのか？ それとも若いライオンの食欲を満たすのか？ ヨブ記 38:39

彼がライオンのように私の魂を引き裂き、粉々に砕いてしまうといけない。その時、私を救い出す者は誰もいないのだから。 詩篇 7:2

彼は、ライオンが巣穴で待ち伏せするように、ひそかに待ち伏せする。貧しい者を捕らえようと待ち伏せ、網に引き込んで捕らえる。 詩篇 10:9

獲物を貪欲に狙うライオンのように、また、人目につかない場所に潜む若いライオンのように。 詩篇 17:12

彼らは飢えた咆哮するライオンのように、口を大きく開けて私を見つめた。 獅子の口から私を救い出してください。あなたは一角獣の角から私の声を聞いてくださったのですから。詩篇 22 :13、21

若い獅子は乏しく、飢えに苦しむ。しかし、主を求める者は良いものに事欠くことはない。詩篇 34:10

主よ、いつまで見守っておられるのですか? 私の魂を彼らの破滅から救い出し、私の愛しい人を獅子から救い出してください。 詩篇 35:17

私の魂は獅子の中にあり、私は火に焼かれる者たち、人の子らの中に横たわっている。彼らの歯は槍であり矢であり、彼らの舌は鋭い剣である。 詩篇 57:4

神よ、彼らの口の中で彼らの歯を砕いてください。主よ、若い獅子の大きな歯を砕いてください。 詩篇 58:6

あなたは獅子と毒蛇を踏みつけ、若い獅子と竜を足の下に踏みにじるであろう。 詩篇 91:13

若いライオンは獲物を追い求めて咆哮し、神から糧を授かることを求める。 詩篇 104:21

王の怒りは獅子の咆哮のようであり、その恵みは草の上の露のようである。 箴言 19:12

王への畏怖は獅子の咆哮に似ている。王を怒らせる者は、自らの魂に罪を犯すことになる。箴言 20:2

怠け者は言う、「外にライオンがいる。私は路上で殺されるだろう。」 箴言 22:13

怠け者は言う、「道にライオンがいる。通りにライオンがいる。」 箴言 26:13

悪人は追う者がいないのに逃げるが、正しい者は獅子のように勇敢である。 咆哮するライオンや、徘徊する熊のように、悪しき支配者は貧しい民を支配する。 箴言 28: 1、15

獣の中で最も強いライオンは、何者にもひるまない。 箴言 30:30

生きている者すべてと結びついている者には希望がある。生きている犬は死んだライオンよりもましだからだ。 伝道の書 9:4

私の妻よ、レバノンから私と一緒に来なさい。レバノンから私と一緒に来なさい。アマナの頂上から、シェニルとヘルモンの頂上から、ライオンの巣穴から、ヒョウの山々から見なさい。 雅歌 4:8

預言

彼らの咆哮は獅子のようであり、若い獅子のように咆哮するであろう。まことに、彼らは咆哮し、獲物を捕らえ、それを安全に運び去り、誰もそれを救い出すことはできないであろう。 イザヤ書 5:29

狼は子羊と共に住み、豹は子山羊と共に伏し、子牛と若獅子と肥えた牛は共にいて、幼子がそれらを導くであろう。 牛と熊は共に草を食べ、その子らは共に横たわり、獅子は牛のように藁を食べる。 イザヤ書 11: 6-7

ディモンの水は血で満ちるであろう。わたしはディモンに、モアブから逃れた者と、その地の残りの者に、さらに多くのライオンを遣わすからである。 イザヤ書 15:9

すると彼は叫んだ、「獅子だ。主よ、私は昼間は絶えず見張り台の上に立ち、夜通し見張りをしています。 イザヤ書 21:8

南方の獣たちの重荷：苦難と苦悩の地へ、若きライオンと老いたライオン、毒蛇と火を噴く空飛ぶ蛇がやって来る地へ、彼らは富を若いロバの肩に、宝物をラクダの束に乗せて運び、彼らに何の益ももたらさない民のもとへ向かう。 イザヤ書 30:6

主はわたしにこう言われた。「獅子と若い獅子が獲物に向かって吠えるとき、大勢の牧者が呼び集められても、獅子は彼らの声を恐れず、彼らの騒ぎにも屈しない。万軍の主もそのように下って来て、シオンの山とその丘のために戦うであろう。」 イザヤ書 31:4

そこにはライオンはおらず、どんな猛獣も上って来ない。そこには見当たらない。しかし、贖われた者たちはそこを歩むであろう。 イザヤ書 35:9

私は朝まで考えていた。ライオンのように、彼は私の骨をすべて砕き、昼から夜まで私を滅ぼすだろうと。 イザヤ書 38:13

狼と子羊は共に草を食べ、獅子は雄牛のように藁を食べ、蛇は塵を食物とする。主は言われる、「わたしの聖なる山では、彼らは害を与えず、滅ぼさない。」 イザヤ書 65:25

若い獅子たちは彼に向かって咆哮し、叫び声を上げ、彼の土地を荒廃させた。彼の町々は焼き払われ、住む者はいなくなった。 わたしはあなたたちの子供たちをむなしく打ちましたが、彼らは懲らしめを受けることはありませんでした。あなたたち自身の剣が、破壊的な獅子のように、あなたたちの預言者たちを食い尽くしました。 エレミヤ書 2: 15、30

獅子は茂みから現れ、異邦人を滅ぼす者がやって来た。彼はその場所から出て行き、あなたの地を荒廃させる。あなたの町々は廃墟となり、住む者はいなくなる。 エレミヤ書 4:7

それゆえ、森からライオンが彼らを殺し、夕暮れの狼が彼らを略奪し、豹が彼らの町々を見張るであろう。そこから出る者は皆、引き裂かれるであろう。彼らの罪が多く、背信が増しているからである。 エレミヤ書 5:6

私の相続地は私にとって森の中の獅子のようなものだ。それは私に向かって吠え立てる。だから私はそれを憎んだのだ。 エレミヤ書 12:8

彼は獅子のように隠れ家を捨て去った。彼らの地は、圧制者の残忍さと激しい怒りのために荒廃しているからだ。 エレミヤ書 25:38

見よ、彼はヨルダン川の氾濫から獅子のように強者の住まいに向かって攻め上ってくる。しかし、わたしは突然彼を彼女から追い払う。わたしが彼女の上に立てるべき選ばれた者は誰か。わたしに匹敵する者は誰か。わたしに時を定める者は誰か。わたしの前に立つ牧者は誰か。 エレミヤ書 49:19

イスラエルは散り散りになった羊だ。獅子たちが彼を追い散らした。まずアッシリアの王が彼を食い尽くし、最後にバビロンの王ネブカドネザルが彼の骨を砕いた。 見よ、彼はライオンのようにヨルダン川の増水から強者の住まいへと上って来る。しかし、わたしは彼らを彼女から突然逃げ去らせる。わたしが彼女の上に立てるべき選ばれた者は誰か。わたしに匹敵する者は誰か。わたしに時を定める者は誰か。わたしの前に立つ牧者は誰か。 エレミヤ書 50: 17、44

彼らはライオンのように共に咆哮し、ライオンの子のように叫ぶであろう。 エレミヤ書 51:38

彼は私にとって、待ち伏せする熊のようであり、隠れた場所に潜む獅子のようであった。哀歌 3:10

彼らの顔の似姿について言えば、彼ら四人は右側に人の顔と獅子の顔を持ち、左側に牛の顔を持ち、また鷲の顔も持っていた。 エゼキエル書 1:10

そして、それぞれに四つの顔があった。第一の顔は天使の顔、第二の顔は人の顔、第三の顔は獅子の顔、第四の顔は鷲の顔であった。 エゼキエル書 10:14

そして、「あなたの母は誰か」と尋ねなさい。「雌ライオンだ。彼女はライオンたちの間に横たわり、若いライオンたちの間で子を育てた。」 そして彼女は自分の仔ライオンの一匹を育てた。それは若いライオンになり、獲物を捕らえることを覚え、人間を貪り食った。さて、彼女は待ち続けたが、望みが絶たれたのを見て、自分の子ライオンのもう一匹を取り出し、それを若いライオンにした。 そして彼は獅子たちの間を行き来し、若い獅子となり、獲物を捕らえることを学び、人間を貪り食った。 エゼキエル書 19: 2-3,5-6

彼女の預言者たちの陰謀がその中にあり、咆哮するライオンが獲物を貪り食うように、彼らは魂をむさぼり食い、宝物や貴重品を奪い、彼女の中に多くの未亡人を生み出した。 エゼキエル書 22:25

人の子よ、エジプトの王ファラオのために哀歌を歌い、彼にこう言いなさい。「あなたは諸国の若獅子のようであり、海の鯨のようだ。あなたは川と共に現れ、足で水をかき乱し、川を汚した。」 エゼキエル書 32:2

シェバとデダン、タルシシュの商人たち、そしてそのすべての若い獅子たちは、あなたにこう言うでしょう。「あなたは略奪しに来たのですか? 獲物を奪うために仲間を集めたのですか? 銀や金、家畜や財産を奪い、大きな略奪をするために来たのですか? 」 エゼキエル書 38:13

こうして、家の周囲全体に、人の顔がヤシの木の方を向き、若いライオンの顔がヤシの木の方を向くように造られていた。 エゼキエル書 41:19

王国のすべての総督、知事、王子、顧問、そして隊長たちは協議を重ね、王の法令を制定し、厳粛な布告を下すことにしました。それは、王よ、あなた以外の神や人に 30 日間嘆願する者は、ライオンの穴に投げ込まれるというものです。 そこで彼らは王に近づき、王の布告について王の前で語った。「王よ、あなたは布告に署名されたのではありませんか。30 日以内に、あなた以外の神や人に嘆願する者は、ライオンの穴に投げ込まれるという布告に署名されたのではありませんか。」王は答えて言った。「それは真実だ。メデス人とペルシア人の法律によれば、それは変わらない。」 そこで王は命じ、人々はダニエルを連れてきて、彼を獅子の穴に投げ込んだ。王はダニエルに言った。「あなたが常に仕えているあなたの神が、あなたを救い出してくださるだろう。」 すると王は朝早く起きて、急いでライオンの穴へ向かった。 そして、彼がその穴に着くと、悲痛な声でダニエルに叫んだ。すると王はダニエルに言った。「生ける神のしもべダニエルよ、あなたが絶えず仕えているあなたの神は、あなたをライオンから救い出すことができるのか。」 私の神は御使いを遣わし、獅子の口を閉じさせて、私に害を与えさせなかった。なぜなら、私は神の御前で潔白と認められたからである。そして王よ、私はあなたの前でも何の害もなさっていない。王は命じ、ダニエルを告発した者たちを連れて来させ、彼らとその子供と妻たちをライオンの穴に投げ込んだ。ライオンは彼らを圧倒し、穴の底に着く前に彼らの骨を粉々に砕いた。 彼は救い出し、助け出し、天と地においてしるしと不思議な業を行う。ダニエルを獅子の力から救い出した方である。(ダニエル書 6:7、12、16、19-20、22、24、27)

最初のものは獅子のようで、鷲の翼を持っていた。私が見ていると、その翼がむしり取られ、地から持ち上げられ、人のように足で立たされ、人の心が与えられた。 ダニエル書 7:4

わたしはエフライムに対しては獅子のように、ユダの家に対しては若い獅子のように、わたし自身が引き裂いて去り、奪い去る。そして、だれも彼を救い出すことはできない。 ホセア書 5:14

彼らは主に従って歩むであろう。主は獅子のように咆哮するであろう。主が咆哮すると、西の子らは震え上がるであろう。 ホセア書 11:10

それゆえ、わたしは彼らに対して獅子のように、道すがら豹のように彼らを見張るであろう。 わたしは子を失った熊のように彼らに出会い、彼らの心の膜を引き裂き、そこで獅子のように彼らを貪り食う。野獣が彼らを引き裂くであろう。 ホセア書 13: 7-8

私の地に、強大で数えきれない国民が攻め上ってきた。彼らの歯は獅子の歯であり、大きな獅子の臼歯を持っている。 ヨエル書 1:6

ライオンは獲物がないのに森で吠えるだろうか? 若いライオンは何も獲れなかったのに巣穴から鳴き声を上げるだろうか? 獅子が咆哮した。誰が恐れないだろうか。主なる神が語られた。誰が預言せずにはいられようか。主はこう言われる。羊飼いが獅子の口から二本の足、あるいは耳の一部を取り出すように、サマリアに住むイスラエルの子らは寝台の隅から、ダマスカスに住むイスラエルの子らは寝台から連れ出されるであろう。 アモス書 3: 4、8、12

まるで人がライオンから逃げて、熊に出くわしたかのようであり、あるいは家に入って壁に手をかけたところ、蛇に噛まれたかのようである。 アモス書 5:19

ヤコブの残りの者は、多くの民の中にいる異邦人の間にいる。森の獣の中の獅子のように、羊の群れの中の若い獅子のように。もし彼が通り抜けるならば、踏みつけ、引き裂き、誰も救い出すことはできない。 ミカ書 5:8

獅子の住処はどこにあるのか。若い獅子の餌場はどこにあるのか。老獅子も子獅子も歩き、誰も彼らを恐れさせることがなかった場所はどこにあるのか。「ライオンは子ライオンのために十分な肉片を引き裂き、雌ライオンのために絞め殺し、穴を獲物で満たし、巣穴を貪り食った。」 見よ、万軍の主は言われる、「わたしはあなたに敵対する。わたしはあなたの戦車を煙で焼き尽くし、剣があなたの若い獅子を食い尽くすであろう。わたしはあなたの獲物を地から断ち、あなたの使者の声はもはや聞かれなくなるであろう。」 ナホム書 2: 11-13

彼女の内にいる君主たちは咆哮する獅子であり、彼女の裁判官たちは夕暮れの狼である。彼らは翌日まで骨をかじらない。 ゼパニヤ書 3:3

羊飼いの嘆きの声が聞こえる。彼らの栄光が損なわれたからだ。若い獅子の咆哮の声が聞こえる。ヨルダン川の誇りが損なわれたからだ。 ゼカリヤ書 11:3

新約聖書

しかし、主は私と共に立ち、私を力づけてくださいました。それは、私を通して福音の宣教が完全に知られ、すべての異邦人がそれを聞くためでした。こうして私は獅子の口から救い出されました。 テモテへの手紙第二 4:17

信仰によって王国を征服し、義を行い、約束を得て、獅子の口を閉じ、 ヘブライ人への手紙 11:33

身を慎み、目を覚ましていなさい。あなたがたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように歩き回り、だれかを食い尽くそうと探し回っているからです。 ペテロの手紙第一 5:8

そして、第一の獣は獅子のようであり、第二の獣は子牛のようであり、第三の獣は人の顔を持ち、第四の獣は飛ぶ鷲のようであった。 ヨハネの黙示録 4:7

すると長老の一人が私に言った。「泣くな。見よ、ユダ族の獅子、ダビデの根が、巻物を開いて七つの封印を解くことに勝利したのだ。」 ヨハネの黙示録 5:5

彼らの髪は女の髪のようであり、歯は獅子の歯のようであった。 こうして私は幻の中で馬と、それに乗っている者たちを見た。彼らは火とヒヤシンスと硫黄の胸当てを着けており、馬の頭は獅子の頭のようであった。そして彼らの口からは火と煙と硫黄が出ていた。 黙示録 9: 8、17

そして、獅子が吠えるような大声で叫んだ。彼が叫ぶと、七つの雷が鳴り響いた。 ヨハネの黙示録 10:3

私が見た獣は豹のようであり、その足は熊の足のようであり、その口は獅子の口のようであった。そして竜は、その獣に自分の力と座と大きな権威を与えた。 ヨハネの黙示録 13:2

外典

そしてライオンを見て、暗闇の中を進み、盗み、略奪し、奪い取ると、それを愛する人のもとに持って行く。 第一エズラ書 4:24

すると私は見よ、ほら、吠えたけるライオンが森から追い出された。そして私は彼が鷲に向かって人の声を発して言ったのを見た。 第二エズラ書 11:37

そして、ライオンが鷲にこれらの言葉を語っている間に、私は見た。 そして、あなたが森の中から立ち上がり、吠え、鷲に話しかけ、あなたが聞いたすべての言葉で鷲の不正を叱責しているのを見たライオン。 第二エズラ書 12: 1、31

森の中で飢えたライオンを追い払うことができる人がいるだろうか? あるいは、燃え始めた火を、刈り株で消すことができる人がいるだろうか? 第二エズラ書 16:6

獅子の前で雄弁な言葉を私の口に与えてください。獅子の心を、我々と戦う者への憎しみに変えてください。そうすれば、獅子とその同類は滅びるでしょう。 エステル記 14 章 13 節への追加

形のない物質の世界を創造した全能の御手は、彼らの間に多数の熊や獰猛なライオンを送る手段を欠かすことはありませんでした。 ソロモンの知恵 11:17

家の中で獅子のように暴れてはならない。また、家臣たちの間で狂乱してはならない。 シラ書 4:30

荒野でロバがライオンの獲物であるように、金持ちは貧乏人を食い物にする。 シラ書 13:19

罪から逃れよ、蛇の顔から逃れるように。罪に近づきすぎると、噛みつかれる。その歯は獅子の歯のようで、人の魂を滅ぼす。 シラ書 21:2

私は邪悪な女と暮らすくらいなら、ライオンや竜と暮らす方がましだ。 シラ書 25:16

ライオンが獲物を待ち伏せるように、悪を行う者たちのために罪を犯しなさい。嘲りと非難は高慢な者から来る。しかし、復讐は獅子のように彼らを待ち伏せるだろう。シラ書 27 :10、28

主を捨てる者はそれに陥り、それは彼らの中で燃え上がり、消えることはない。それは獅子のように彼らに遣わされ、豹のように彼らを食い尽くすであろう。シラ書 28:23

彼はライオンと遊ぶのも子供と遊ぶのも、熊と遊ぶのも子羊と遊ぶのも、どちらも同じように楽しんだ。シラ書 47:3

彼をライオンの穴に投げ込んだのは誰だったのか。彼はそこで六日間過ごした。その穴の中には七頭のライオンがいて、彼らは毎日、二匹の動物の死骸と二匹の羊をライオンたちに与えていた。しかし、その時はそれらは与えられず、ライオンたちはダニエルを食い尽くそうとした。しかし主の使いはハバククに言った、「行って、あなたが持っている食事をバビロンに運び、ライオンの穴にいるダニエルのところへ行きなさい。」ベルと竜 1:31 -32,34

ダニエルは潔白であったため、ライオンの口から救い出された。マカバイ記第一 2:60

彼の行いは獅子のようであり、獲物を求めて吠える獅子の子のようであった。マカバイ記第一 3:4

そして彼らはライオンのように敵に突撃し、歩兵 1 万 1 千人と騎兵 1600 人を殺し、残りの敵をすべて敗走させた。マカバイ記第二 11:11

エノク書、ヤシャル書、ヨベル書

そしてその日には天使たちが戻ってきて、東方のパルティア人とメディア人に襲いかかるだろう。彼らは王たちを扇動し、不安の霊が彼らに臨むようにするだろう。そして彼らは王座から引きずり下ろされ、ライオンが巣穴から飛び出し、飢えた狼が羊の群れの中に入り込むようにするだろう。エノク書 56:5

そして彼らは野獣と鳥を生み出し始め、ライオン、トラ、オオカミ、犬、ハイエナ、イノシシ、キツネ、リス、豚、ハヤブサ、ハゲワシ、トビ、ワシ、カラスなど、さまざまな種類が生じた。そしてその中に白い雄牛が生まれた。そして彼は彼らをライオンとトラとオオカミとハイエナの手に、キツネの手に、そしてすべての野獣の手に渡した。そしてそれらの野獣は羊を引き裂き始めた。そして私は彼が彼らの家と塔を捨てて、それらをすべてライオンの手に渡して引き裂き食い尽くさせ、すべての野獣の手に渡したのを見た。そして私は、羊飼いたちが季節に牧草地で草を食むのを見ていた。彼らは命じられた以上に羊を殺し、滅ぼし始め、羊を獅子の手に渡した。獅子と虎は羊の大部分を食い尽くし、イノシシも共に食い尽くした。そして彼らはその塔を焼き払い、その家を破壊した。エノク書 89:10,55-56,65-66

すると雌ライオンが二匹の子ライオン（雄と雌）を連れてやって来て、三匹はノアの前にひれ伏した。すると二匹の子ライオンが雌ライオンに襲いかかり、彼女を打ち、彼女をそ

の場所から逃げ去らせた。雌ライオンは立ち去り、彼らは元の場所に戻って、ノアの前にひれ伏した。雌ライオンは逃げ去り、ライオンたちの場所に立った。ヤシャルの書 6:5-6

箱舟の中にいたすべての生き物は恐れおののき、獅子は吠え、牛はうなり声を上げ、狼は遠吠えをした。箱舟の中のすべての生き物は、それぞれの言葉で話し、嘆き悲しんだので、その声は遠くまで響き渡った。ノアとその息子たちは苦難の中で泣き叫び、死の門にたどり着いたのではないかと大いに恐れた。ヤシャルの書 6:30

アルベランの住民は、ヤコブの子らの叫び声と、ライオンの咆哮や海の轟音、波のうなり声のような彼らの咆哮を聞いた。ヤシャルの書 39:7

彼らが逃げている間、ユダとその兄弟たちはファラオの家まで彼らを追跡したが、彼らは皆逃げ延びた。ユダは再びヨセフの前に座り、ライオンのように彼に向かって吠え、大声で叫び声をあげた。ヤシャルの書 54:46

王と王子たちとすべての戦士たちはモーセを愛した。彼は偉大で立派な人物であり、その体格は高貴な獅子のようで、顔は太陽のようで、力は獅子のようであった。そして彼は王の顧問であった。ヤシャルの書 72:24

彼らが王の門に着くと、二頭の若いライオンが鉄の檻に繋がれており、王が命じた者以外は誰もその前を通ることができなかった。そこで魔術師たちがやって来て、呪文でライオンたちを解放し、こうして彼らは王のもとへやって来た。モーセは急いで杖をライオンの上に持ち上げ、ライオンたちを解放した。モーセとアロンは王宮に入った。ライオンたちも喜び勇んで彼らと共にやって来て、犬が野原から帰ってきた主人を喜ぶように、彼らについて行った。王はモーセと兄アロンが自分に話したすべての言葉を彼らに告げた。すると魔術師たちは王に言った。「門に繋がれていたライオンのせいで、どうしてあの人たちがあなたのところに来たのですか？」王は言った。「彼らは獅子に向かって杖を振り上げ、獅子を解き放ち、私のところにやって来た。獅子たちもまた、犬が主人に会って喜ぶように、彼らを喜んだのだ。」ヤシャルの書 79:21-23,28-29

また、外にいた人々や獣は、火と雹によって滅び、若い獅子もすべて力尽きた。ヤシャルの書 80:32

もし獅子が牛と友となり、和解し、同じ軛で繋がれ、共に耕すならば、わたしはあなたと和解しよう。ヨベル書 37:22

聖書の失われた書物

やがて、獣たちが人前で披露される日が来た。テクラは円形闘技場に連れて行かれ、大勢の観衆の前で、非常に獰猛な雌ライオンのいる檻に入れられた。トリフィナは驚くことなくテクラに付き添い、雌ライオンはテクラの足を舐めた。彼女の罪を示すために書かれた称号は「冒涜」であった。すると女は叫んだ。「神よ、この町の裁きは不当です。」 パウロとテクラの行伝 8:3-4

それからテクラはトリフィナの手から引き離され、裸にされて帯を巻かれ、獣と戦うために定められた場所に投げ込まれた。そしてライオンと熊が彼女に放たれた。しかし、最も獰猛な雌ライオンがテクラに向かって走り、彼女の足元に倒れた。これを見て、女たちは大声で叫んだ。次に雌熊が猛烈にテクラに向かって走ってきたが、雌ライオンは熊と対峙し、熊を引き裂いた。また、アレクサンドロスの所有する、人を食い尽くすことで知られる雄ライオンがテクラに向かって走ってきたが、雌ライオンは雄ライオンと遭遇し、互いに殺し合った。テクラを助けた雌ライオンが死んでしまったので、女たちはさらに心配した。（パウロとテクラの行伝 9:1-5）

彼らはこの決意に従って進み、山へ行き、ライオンのように猛烈に洞窟へ行き、戸を叩いた。（パウロとテクラの行伝 11:4）

兄弟たちよ、私たちは何と言えばよいのでしょうか。ダニエルは、神を畏れる人々によって獅子の穴に投げ込まれたのでしょうか。アナニア、アザリウス、ミサエルは、いと高き神への素晴らしく栄光に満ちた礼拝を公言する人々によって、燃え盛る炉に投げ込まれたのでしょうか。決してそうではありません。（コリント人への手紙第一 20:9）

忘れられたエデンの書

そしてまた、主よ、あなたが私を創造された第三の時間に、あなたは金曜日の最初の時間に私より先に創造されたすべての獣、獅子、ダチョウ、空の鳥、そして地上を動くすべてのものを私のもとに連れて来られました。 アダムとイブの書 34:7

すると神の言葉が彼に告げた。「アダムよ、エバを連れて、以前あなたがたが断食した海辺に行きなさい。そこには、ライオンに肉を食い尽くされ、皮だけが残された羊の皮があるだろう。それを取って、あなたがたの衣服を作り、身にまといなさい。」 アダムとエバの書 50:7

彼らが洞窟からそれほど遠くないところにいたとき、サタンが彼らに向かってやって来て、三日間何も食べていない二頭の飢えたライオンの姿で、彼らと洞窟の間に身を隠した。ライオンたちはアダムとイブに近づき、まるで彼らを引き裂いて食い尽くそうとするかのようだった。そこでアダムとイブは泣き、神にライオンたちの手から自分たちを救い出してくれるよう祈った。すると神の言葉が彼らに臨み、ライオンたちを追い払った。アダムとイブの書 53:1-3

そこでヤレドは父の戒めを守り、民の上に獅子のように立ち上がった。彼は義と潔白をもって民を養い、自分の助言なしには何事も行わないよう命じた。彼は民がカインの子孫のもとに行くことを恐れていたからである。それゆえ、彼は繰り返し民に命令を与え、四百八十五年の生涯の終わりまでそうし続けた。これらの年の終わりに、彼にこのしるしが起こった。ヤレドが先祖の遺体の前に獅子のように立ち、祈り、民に警告を与えていたとき、サタンは彼を妬み、美しい幻影を作り出した。それは、ヤレドが自分の助言なしには子供たちに何事も行わせなかったからである。 アダムとエバの書 17:1-3

そして私は見ると、太陽の他の飛行する要素が見えた。その名はフェニックスとカルキドリで、驚くべき不思議な存在であり、足と尾はライオンの形をしており、頭はワニの形を

している。その姿は虹のように紫色である。その大きさは 900 メートルで、翼は天使の翼のようで、それぞれ 12 枚ある。彼らは神から命じられたとおり、太陽に付き従い、熱と露を運んでいる。『エノクの秘密』12:1

したがって、私は、男たちが苦難に打ち勝っただけでなく、女もまた最も恐ろしい拷問をも軽蔑したことを証明した。ダニエルの周りのライオンの獰猛さも、ミシャエルの燃え盛る火の炉の熱さも、七人の息子が拷問されるのを見た彼女の母性本能を燃え上がらせたほどではなかった。しかし、宗教に導かれた理性によって、母親は、どれほど多くの、そして強い情欲であっても、それを鎮めたのである。マカバイ記第四書 7:25-27

おお、わが子よ！汝の手にある蛙の腿肉は、隣人の鍋にある雁よりも優れている。汝の近くにある羊は、遠くにいる牛よりも優れている。汝の手にある雀は、飛んでいる千羽の雀よりも優れている。集められた貧しさは、散らばった多くの糧よりも優れている。生きている狐は、死んだ獅子よりも優れている。一ポンドの羊毛は、一ポンドの富、すなわち金銀よりも優れている。なぜなら、金銀は地中に隠され、覆われていて見えないが、羊毛は市場にあり、人目に触れる。そして、それを身に着ける者にとって、それは美しさなのだ。アヒカルの物語 2:49

わが息子よ！苦難に喘ぐ貧しい者を訪ね、スルタンの前で彼のことを語り、彼を獅子の口から救い出すために尽力せよ。アヒカル物語 2:57

おお、我が子よ！お前は私にとって、ロバと仲良くなったライオンのようだった。ロバはしばらくの間、ライオンの前を歩き続けたが、ある日、ライオンはロバに飛びかかり、食べてしまった。アヒカルの物語 7:21

私はライオンを殺し、その口から子ヤギを引きずり出した。ユダの遺訓 1:11

わたしの息子たちはレビに近づき、あらゆる点で彼らと共に罪を犯すであろう。ユダの子らは貪欲になり、ライオンのように他人の財産を略奪するであろう。ダニエル書 2 章 7 節

そこで私は夜、羊の群れを見張った。ライオンや狼、あるいはどんな野獣でも、群れに近づいてくると、私はそれを追いかけ、追いつくと手でその足をつかみ、石を投げられるほど遠くへ投げ飛ばして殺した。ガドの遺訓 1:3

わたしは、ユダから亜麻布の衣を着た処女が生まれ、彼女から傷のない子羊が生まれたのを見た。その左手には獅子のような獣がいた。すべての獣が子羊に襲いかかったが、子羊はそれらを打ち負かし、滅ぼし、踏みにじった。ヨセフの遺言 2:74

そして、私を杖で打った者の一人に、ライオンが現れて彼を殺した。（ベニヤミンの遺訓 1:10）